

# 明治有田 超絶の美

## 一万国博覧会と香蘭社に秘蔵された「図案」



江戸時代初期の創業から400年という記念の年を迎えた有田焼。明治時代になると、欧米で盛んに開催された万国博覧会で一際注目を集め、1875（明治8）年には日本初の磁器製造販売会社「香蘭社」が誕生しました。香蘭社は優れた製品を製作するために、設計図となる「図案」を作成し、100年以上を経た現在までそれらを秘蔵してきました。本講座では万国博覧会を中心に、超絶を極めた明治有田の魅力、そして香蘭社の「図案」誕生の謎に迫ります。（協力：世界文化社、西日本新聞社）

**講師** 森谷 美保（美術史家）

実践女子大学文学部美学美術史学科卒業。専門は民藝、近代工芸史。一般財団法人そごう美術館学芸員を経て、現在実践女子大学、國學院大學、学習院大学非常勤講師。そごう美術館在職中に「モダンデザインの先駆者 富本憲吉展」「日本民藝館所蔵 李朝の工藝展」「ノリタケデザイン 100年の歴史」「黒田辰秋の世界」などを企画。2015年秋より全国巡回中の「明治有田 超絶の美展」を企画、運営に携わる。

香蘭社「色絵亀甲地羽根文瓶」図案

1902（明治35）年頃 株式会社香蘭社蔵

写真提供『明治有田 超絶の美』（世界文化社）より

### 開催概要

- 日時：2016年6月30日（木）  
19:00～20:30（18:30 開場）
- 会場：日比谷図書文化館  
地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1,000円
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、  
Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて①講座名、  
②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。



香蘭社 色絵亀甲地羽根文瓶（対）

1902（明治35）年頃 東京村田コレクション蔵

写真提供『明治有田 超絶の美』（世界文化社）より